

NSG

GROUP

NSG グループ

2010年3月期 第3四半期 決算報告
(2009年4月1日～12月31日)

日本板硝子株式会社
2010年2月4日

NSGグループ：第3四半期決算

(2009年4月-2009年12月)

アジェンダ

- ・ 決算概要
- ・ 需要および事業状況
- ・ 構造改革施策
- ・ 借入更新
- ・ まとめ

要点: 2009年4月-12月期

- 引き続き厳しい市場状況が反映された決算
- しかしながら、厳格なキャッシュ・マネジメントおよびコスト削減で景気悪化の影響を低減
- 構造改革施策は予定通り進捗
- 欧州建築用ガラスの価格水準は維持
- 最近の資金調達により順調に借入更新
- 通期業績見通しは、営業利益改善により若干の上方修正

NSGグループ：第3四半期決算

(2009年4月-2009年12月)

アジェンダ

- 決算概要
- 需要および事業状況
- 構造改革施策
- 借入更新
- まとめ

連結損益計算書

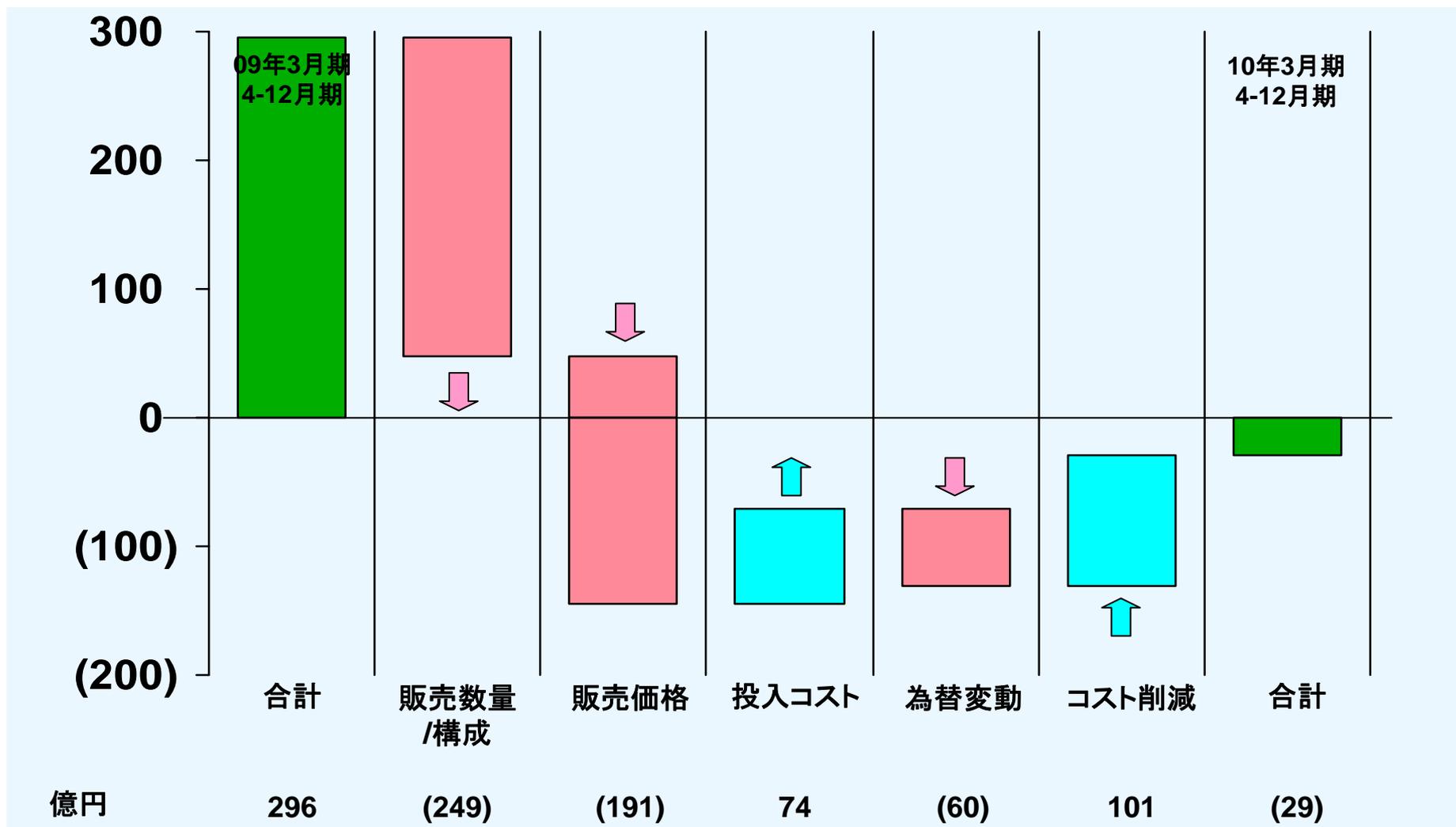
(億円)	2010年3月期 4月-12月期	2009年3月期 4月-12月期	前年同期比
売上高	4,439	5,864	-24%*
暖簾等償却前営業利益**	(29)	296	
暖簾等償却費**	(137)	(162)	
営業利益	(166)	134	
営業外損益	(91)	(88)	
経常利益	(257)	46	
特別損益	(68)	258	
税前利益	(325)	304	
当期純利益	(321)	105	
EBITDA	267	645	-59%

*為替変動を除くと-15%

**P社買収に係る暖簾・無形固定資産償却費負担を除いた

経済状況の悪化に伴い業績も大きく低迷

営業利益差異分析（暖簾等償却前）



市況悪化の影響分をコスト削減効果で一部相殺

営業外損益

	2010年3月期 4月-12月期 (億円)	2009年3月期 4月-12月期 (億円)
受取利息・受取配当	19	53
支払利息	(117)	(159)
持分法投資損益	11	38
雑損益	(4)	(20)
合計	(91)	(88)

持分法投資損益減少がマイナスに影響

特別損益

	2010年3月期 4月-12月期 (億円)	2009年3月期 4月-12月期 (億円)
有価証券売却益	41	77
関係会社株式売却損益	(11)	300
固定資産売却益	4	3
リストラクチャリング費用		
09年1月および4月に発表の構造改善施策	(66)	-
その他	(20)	(33)
EC独禁法決定通知に伴う引当金繰入額	-	(84)
その他	(16)	(5)
	(68)	258

構造改革施策はほぼ完了

連結キャッシュフロー

	2010年3月期 4月-12月期 (億円)	2009年3月期 4月-12月期 (億円)
税金等調整前当期純利益	(330)	300
減価償却費及び暖簾償却費	440	510
運転資本の増減	(40)	(160)
税金等の支払額	(130)	(90)
関係会社株式等売却益	(30)	(380)
その他	-	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	(90)	180
固定資産の取得	(110)	(340)
関係会社株式等売却による収入	170	520
その他	(20)	(80)
投資活動によるキャッシュ・フロー	40	100
フリーキャッシュフロー	(50)	280

厳格なキャッシュ・マネージメントで環境悪化の影響を低減

主要財務指標 (KPI)

	<u>2009年12月末</u>	<u>2009年3月末</u>
ネット借入(億円)	3,150	3,310
ネット借入/EBITDA	10.4x	4.9x
ネット借入/純資産比率	1.20	0.97
	<u>2010年3月期 4月-12月期</u>	<u>2009年3月期 4月-12月期</u>
EBITDA/金融費用(年率換算)	2.6x	6.0x
営業利益率*	-0.7%	5.0%

*P社買収に係る暖簾・無形固定資産償却費負担を除いた

EBITDA減少で財務指標悪化

2010年3月期業績見通し

(億円)	<u>2010年3月期</u> <u>修正見通し</u>	<u>2010年3月期</u> <u>前回見通し</u>
売上高	5,900	5,900
暖簾等償却前営業利益*	(30)	(50)
暖簾等償却費*	(180)	(180)
営業利益	(210)	(230)
営業外損益	(170)	(170)
経常利益	(380)	(400)
当期純利益	(450)	(470)

*P社買収に係る暖簾・無形固定資産償却費負担を除いた

営業利益改善

第2四半期(7-9月)と第3四半期(10-12月)を比較

- 今期の初めの6ヶ月の市況は、前年同期と比べると激変
- そのため、事業部門の業績分析には、10年3月期第2四半期(7-9月)と10年3月期第3四半期(10-12月)とを対比する方がより有意義と判断
- 以下のスライドでは、10年3月期第2四半期(年7-9月)と10年3月期第3四半期(10-12月)の対比で表示
- 前年同期との比較は補足資料を参照ください

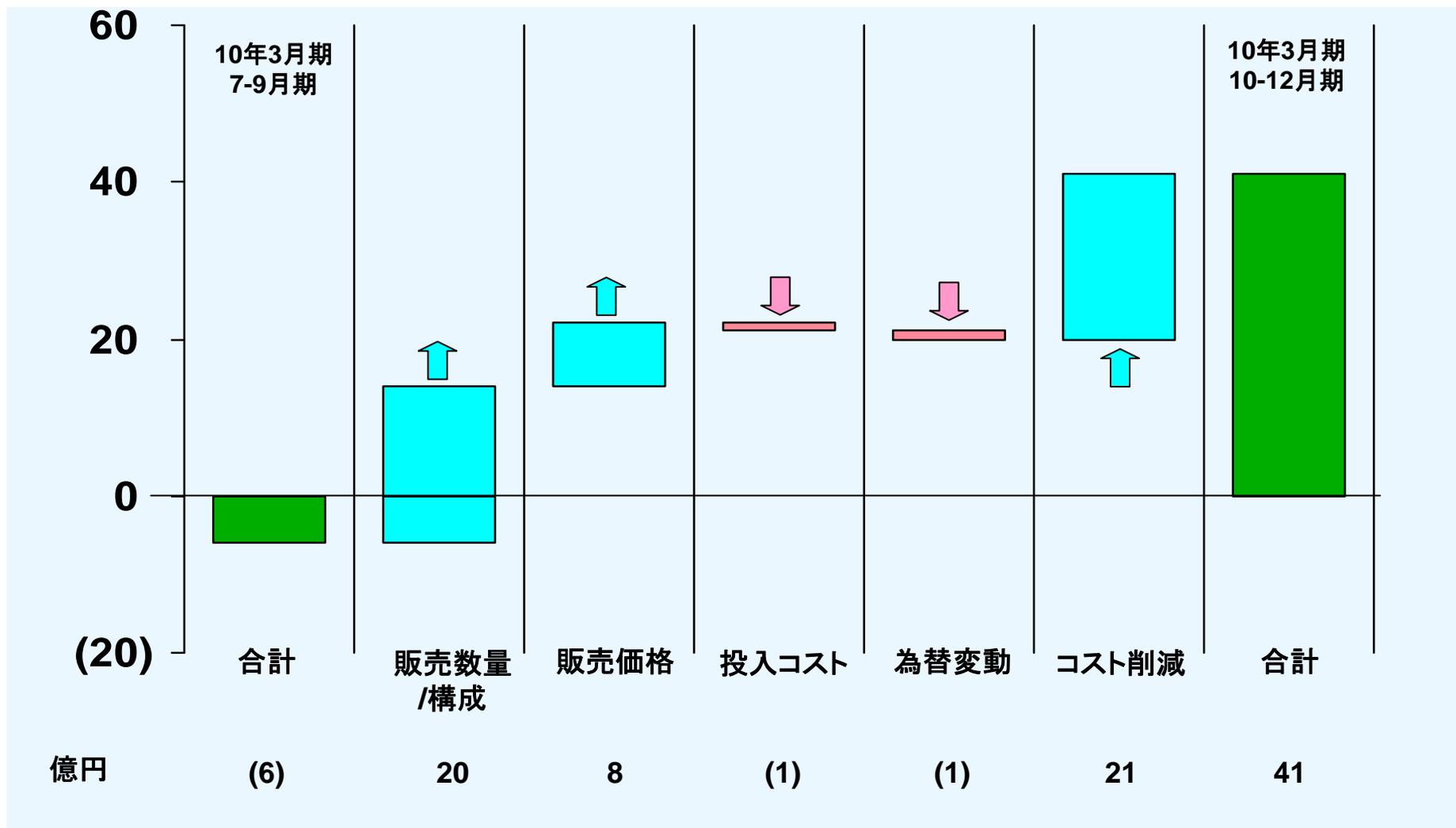
連結損益計算書 (四半期比較)

(億円)	2010年3月期 10月-12月期	2010年3月期 7月-9月期	前四半期比
売上高	1,509	1,494	+ 1%
暖簾等償却前営業利益*	41	(6)	
暖簾等償却費*	(45)	(46)	
営業利益	(4)	(52)	
営業外損益	(6)	(37)	
経常利益	(10)	(89)	
特別損益	(48)	(9)	
税前利益	(58)	(98)	
当期純利益	(59)	(105)	
EBITDA	134	91	+ 47%

*P社買収に係る暖簾・無形固定資産償却費負担を除いた

市場状況が改善しつつあることを反映した業績

暖簾等償却前営業利益差異分析 (四半期比較)



数量増とコスト削減により増益

連結キャッシュフロー（四半期比較）

	2010年3月期 10月-12月期	2010年3月期 7月-9月期	差
	(億円)	(億円)	(億円)
税金等調整前当期純利益	(60)	(100)	40
減価償却費及び暖簾償却費	140	150	(10)
運転資本の増減	(60)	80	(140)
税金等の支払額	(10)	(30)	20
関係会社株式等売却益	10	-	10
その他	(50)	(30)	(20)
営業活動によるキャッシュ・フロー	(30)	70	(100)
固定資産の取得	(30)	(20)	(10)
関係会社株式等売却による収入	50	50	-
その他	(20)	10	(30)
投資活動によるキャッシュ・フロー	-	40	(40)
フリーキャッシュフロー	(30)	110	(140)

季節要因による運転資金需要の増加が一時的に影響

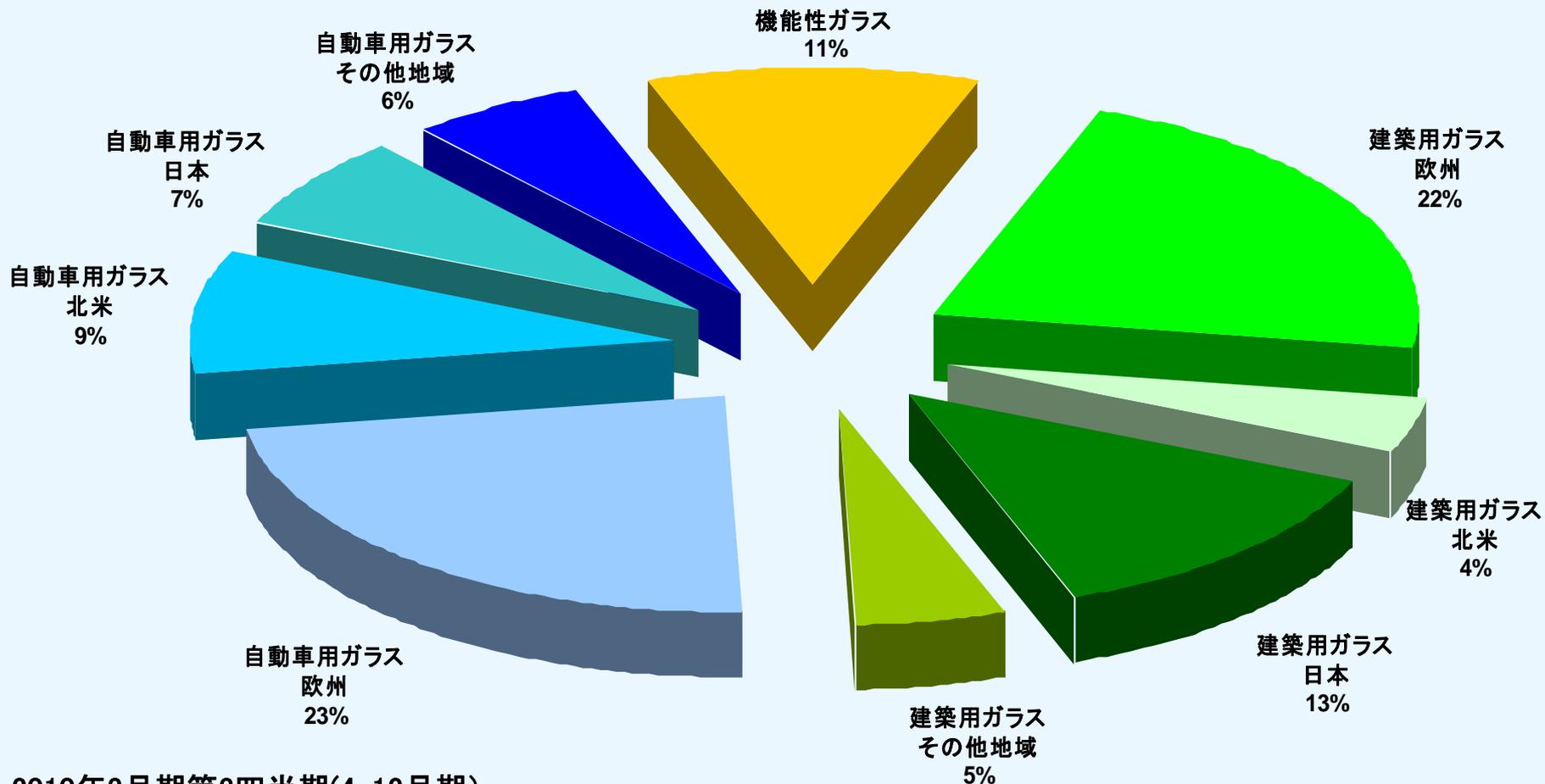
NSGグループ：第3四半期決算

(2009年4月-2009年12月)

アジェンダ

- ・ 決算概要
- ・ 需要および事業状況
 - － 建築用ガラス
 - － 自動車用ガラス
 - － 機能性ガラス
- ・ 構造改革施策
- ・ 借入更新
- ・ まとめ

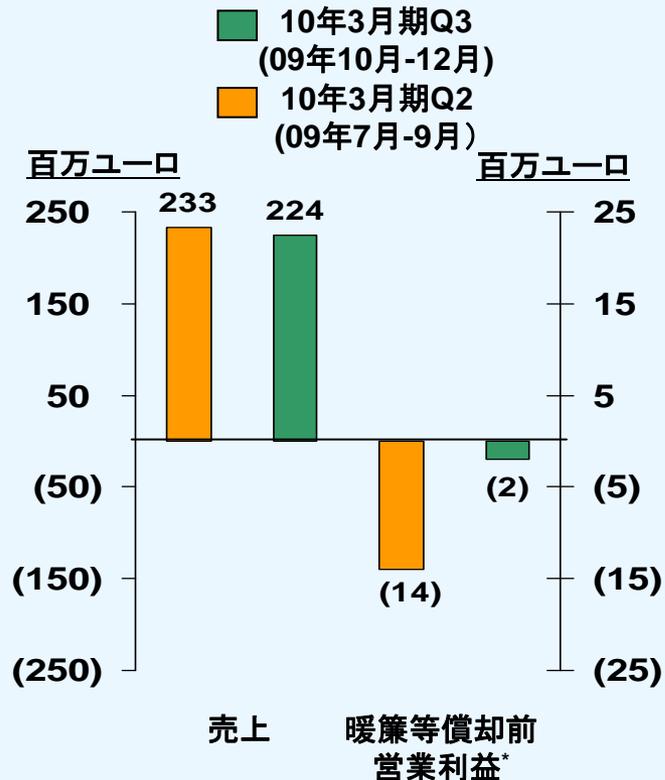
事業別売上高



2010年3月期第3四半期(4-12月期)

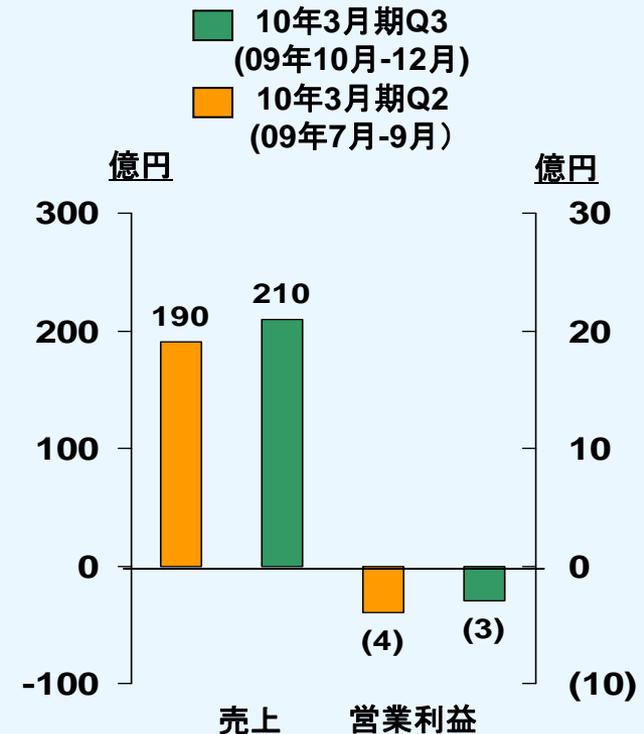
建築用ガラス事業 (10年3月期第2四半期との比較)

欧州



- 第2四半期に川下加工事業を売却し売上が減少
- コスト削減および価格維持により利益は改善

日本

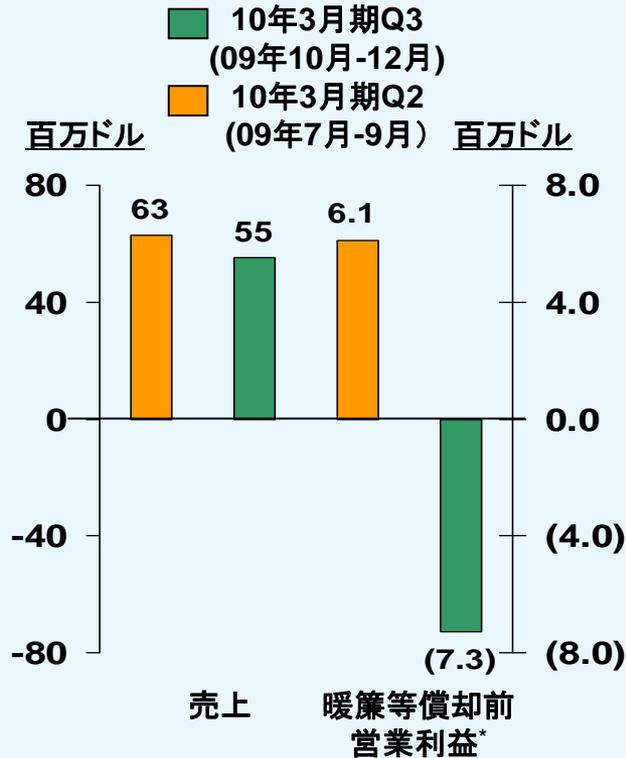


- 数量増により売上増
- エネルギーコスト減少により利益改善

*注: 暖簾等償却はピルキントン買収関連のみ

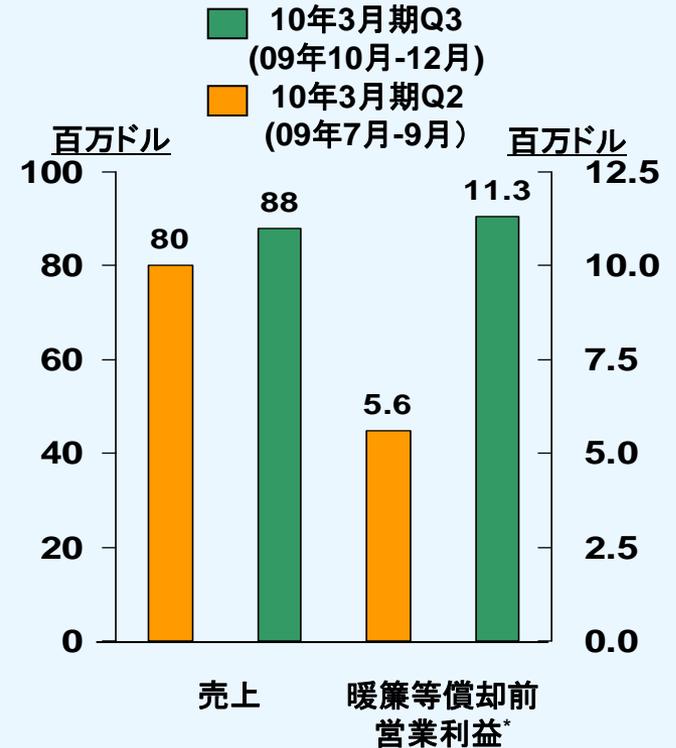
建築用ガラス事業 (10年3月期第2四半期との比較)

北米



- 主に販売価格低下により売上減少
- 売上減少および顧客債務不履行関連損失により減益

その他地域

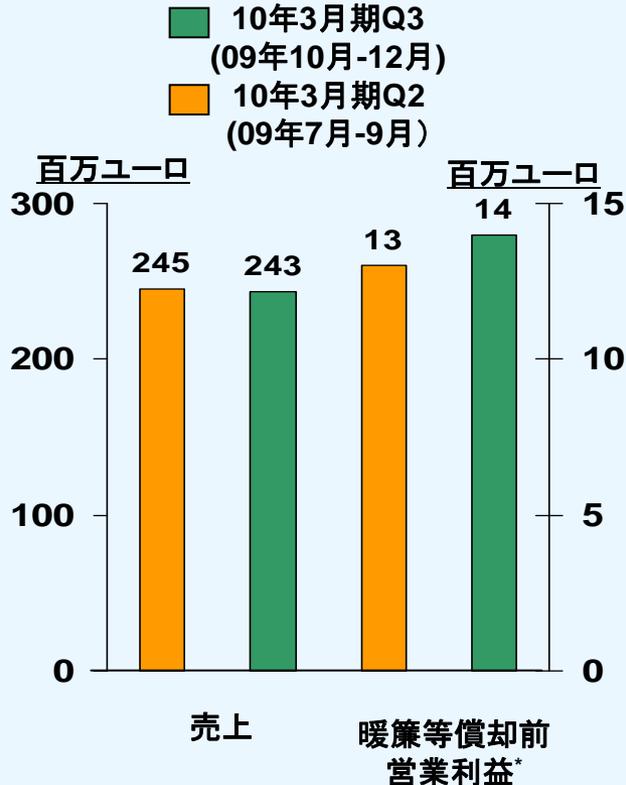


- 南米は、コスト削減および価格上昇により利益増
- 東南アジアは、販売価格と数量が引き続き上昇したことにより売上増。コスト削減活動による成果も顕在化

*注：暖簾等償却はピルキントン買収関連のみ

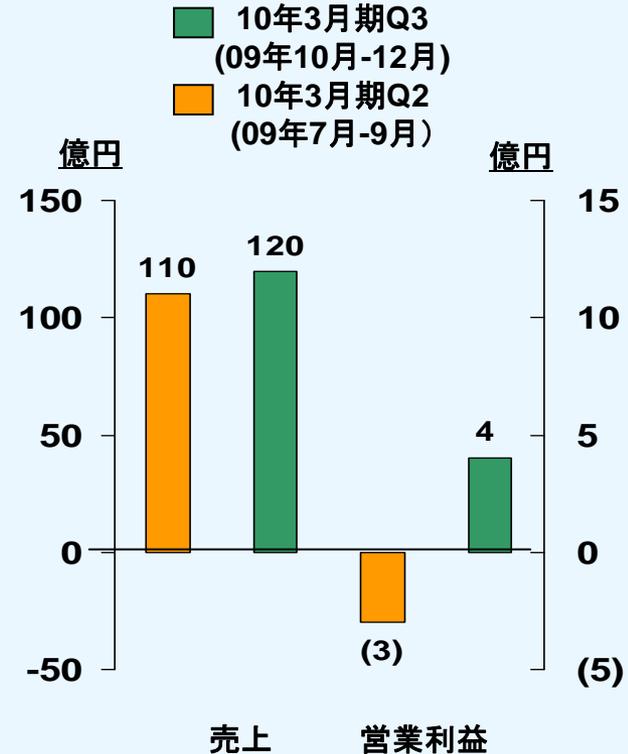
自動車用ガラス事業 (10年3月期第2四半期との比較)

欧州



- 自動車買換え支援措置が引き続き新車販売数量を下支え
- 効率改善および構造改革により増益

日本

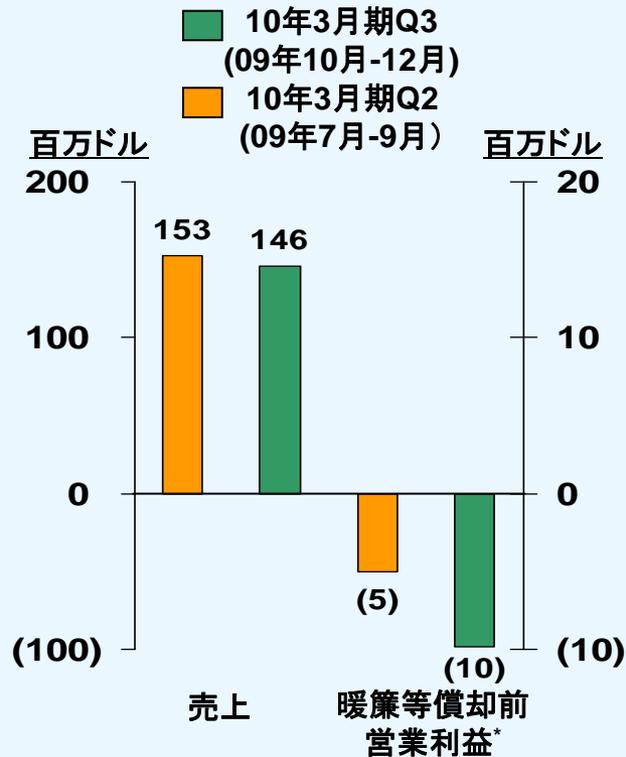


- 自動車買換え支援措置により増収
- 数量回復およびコストの継続的な削減により当四半期で黒字

*注: 暖簾等償却はピルキントン買収関連のみ

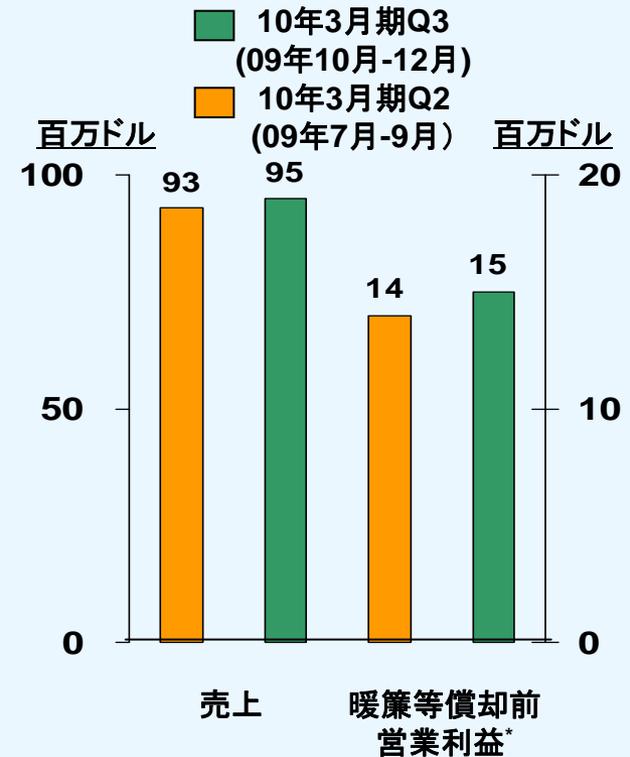
自動車用ガラス事業 (10年3月期第2四半期との比較)

北米



- 自動車買換え支援措置終了により減収
- 例年の季節要因によりAGRの数量は減少
- 数量減が収益性を大きく圧迫

その他地域

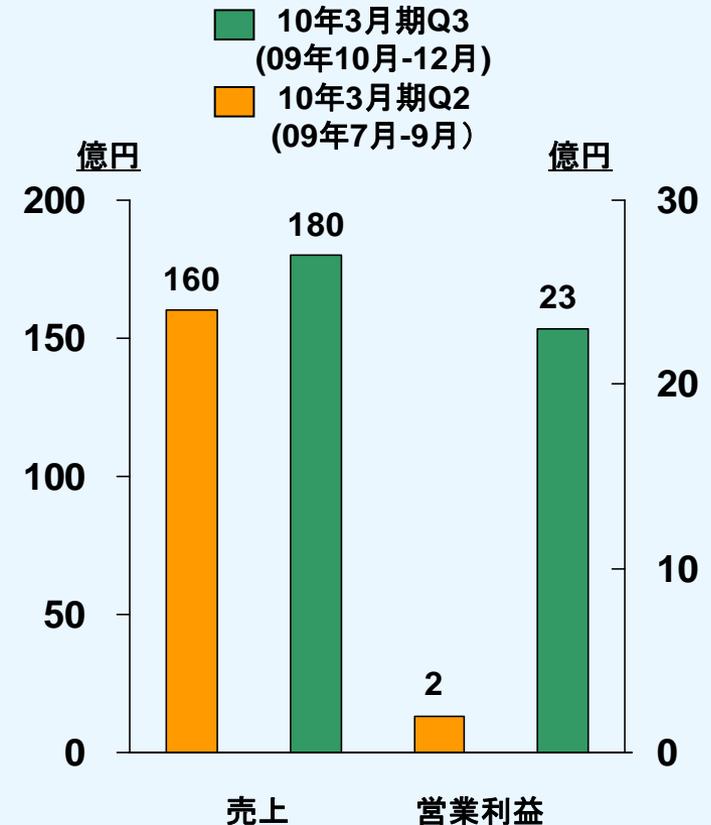


- 市場堅調により売上増
- 数量要因による収益改善

*注: 暖簾等償却はピルキントン買収関連のみ

機能性ガラス事業 (10年3月期第2四半期との比較)

- 市場のファンダメンタルズ改善に伴って収益性回復
- 第3四半期の業績は季節的な需要増を含む
- ディスプレイ向け部品の需要基調はほぼ全ての地域で健全化
- タイミングベルト用ゴムコードと電池用セパレータは自動車市場の好転で需要増加
- 家電需要が強まり、プリンターおよびスキャナー用部品も売上伸長中



NSGグループ：第3四半期決算

(2009年4月-2009年12月)

アジェンダ

- 決算概要
- 需要および事業状況
- 構造改革施策
- 借入更新
- まとめ

構造改革施策の進捗

- 構造改革施策は、計画通りにほぼ完了
- 構造改革施策の効果は顕在化してきている
- 追加の大きな費用の発生は無い見込み
- グループ全体で4-12月に2,000人を削減し累計6,500人の人員削減。今年度末までの最終削減目標は6,700人

構造改革は2010年3月末までに計画通り完了

NSGグループ：第3四半期決算

(2009年4月-2009年12月)

アジェンダ

- 決算概要
- 需要および事業状況
- 構造改革施策
- 借入更新
- まとめ

借入更新

- 2010年1月29日に350億円の借入契約を締結。借入期間は5年、借入平均年限は4年。用途は、2011年2月に満期を迎える借入の前倒し返済に充当
- 今年度、主としてリファイナンスのため約1,120億円の外部借入を実施
- 一連の負債管理と借入更新により、満期を迎える既存負債を新規借入で置き換え、返済スケジュールを更新
- 2009年12月31日時点で、未使用の借入枠は、2011年2月期限のものが225億円、2013年11月期限のものが400億円

リファイナンスは大きく進捗

NSGグループ:第3四半期決算

(2009年4月-2009年12月)

アジェンダ

- 決算概要
- 需要および事業状況
- 構造改革施策
- 借入更新
- まとめ

まとめ

- 引き続き厳しい市場状況が反映された決算
- 厳格なキャッシュ・マネジメントおよびコスト削減により、事業環境の影響を低減
- 構造改革施策は2010年3月期第4四半期中に終了
- 順調な借入更新の進捗
- 通期業績見通しは、営業利益改善により若干の上方修正

ご注意

- 当資料の業績見通しは、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。
- その要因の主なものとしては、主要市場（欧州、日本、北米、アジア等）の経済環境及び製品需給の変動、為替相場の変動等があります。

日本板硝子株式会社

補足資料

事業部門別・地域別売上高 (2009年4月－12月期)

(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計
建築用ガラス	582	912	171	224	1,889
自動車用ガラス	317	983	405	251	1,956
機能性ガラス	303	42	9	138	492
その他	50	39	0	13	102
合計	1,252	1,976	585	626	4,439

暖簾等償却前 営業利益 (2009年4月－12月期)

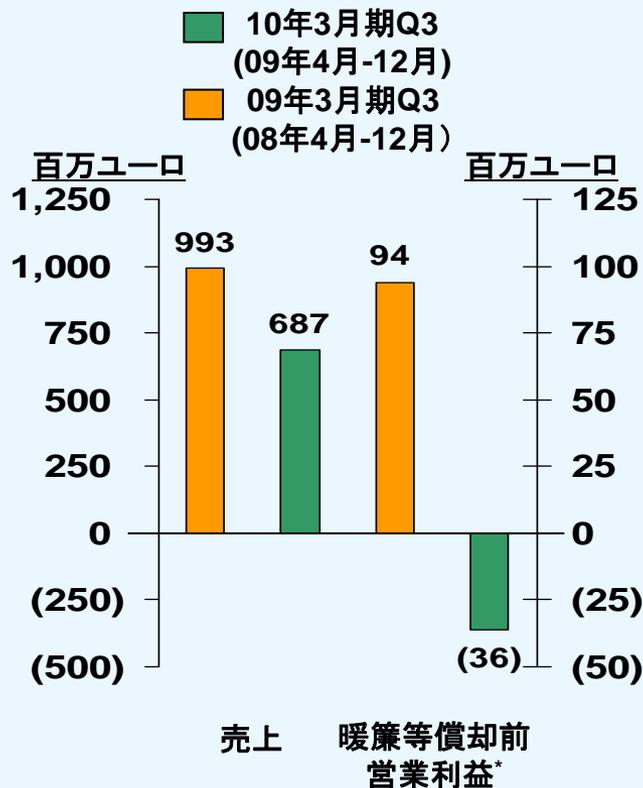
(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計	営業利益率
建築用ガラス	(19)	(48)	4	19	(44)	-2%
自動車用ガラス	(11)	57	(28)	37	55	3%
機能性ガラス	4	3	0	18	25	5%
その他	(18)	(33)	(14)	0	(65)	
合計	(44)	(21)	(38)	74	(29)	-1%
営業利益率	-4%	-1%	-6%	12%	-1%	

暖簾等償却後 営業利益 (2009年4月－12月期)

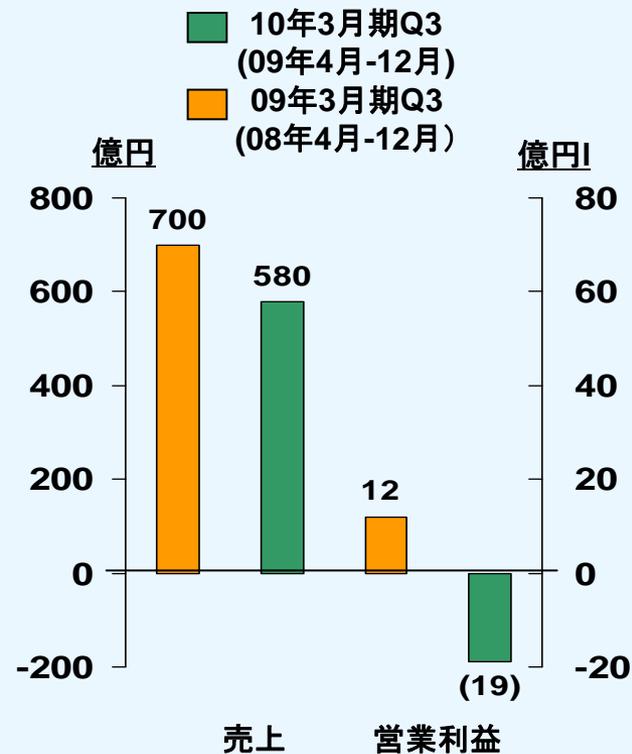
(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計	営業利益率
建築用ガラス	(19)	(96)	(5)	13	(107)	-6%
自動車用ガラス	(11)	11	(42)	24	(18)	-1%
機能性ガラス	4	3	0	18	25	5%
その他	(18)	(34)	(14)	0	(66)	
合計	(44)	(116)	(61)	55	(166)	-4%
営業利益率	-4%	-6%	-10%	9%	-4%	

建築用ガラス事業 (前年同期との比較)

欧州



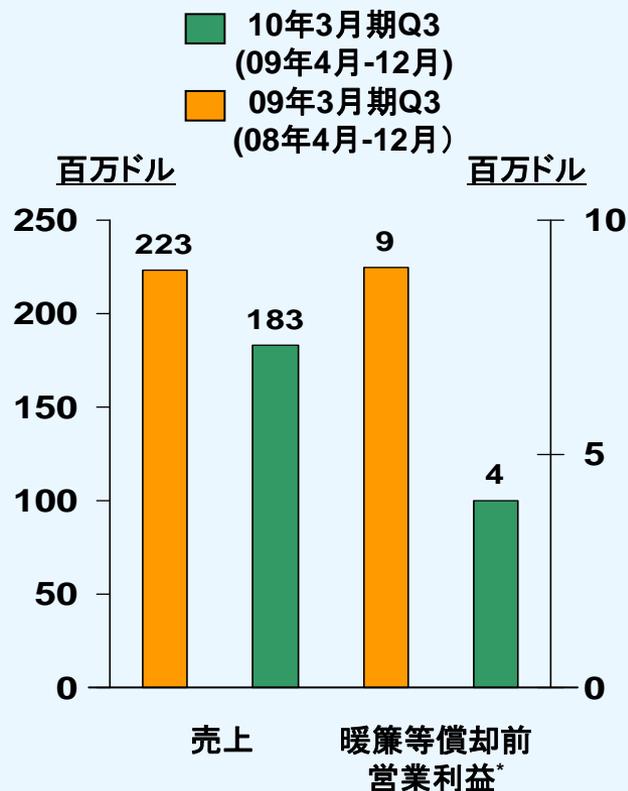
日本



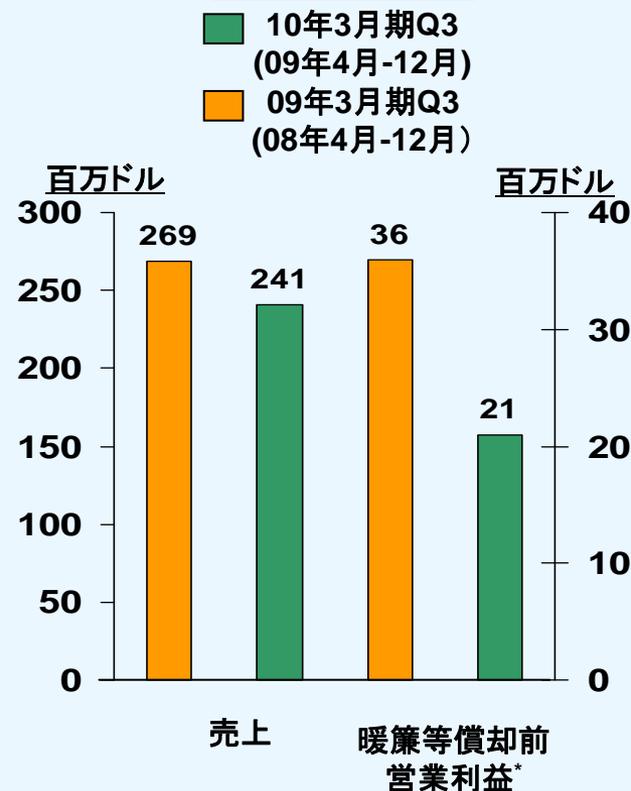
*注: 暖簾等償却はピルキントン買収関連のみ

建築用ガラス事業 (前年同期との比較)

北米



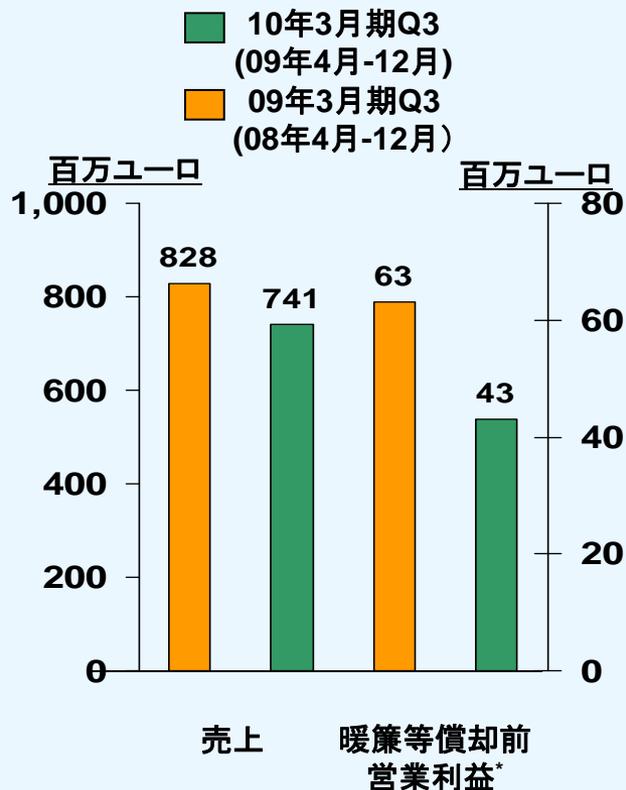
その他地域



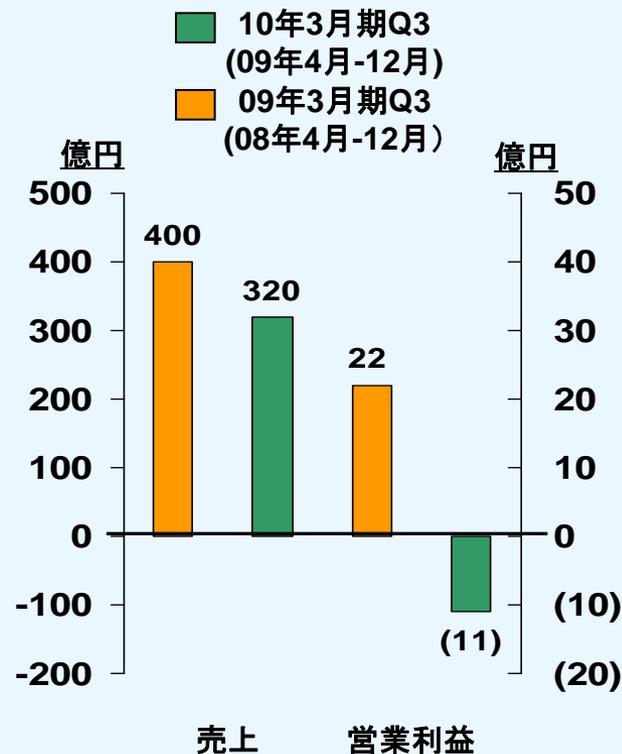
*注: 暖簾等償却はピルキントン買収関連のみ

自動車用ガラス事業 (前年同期との比較)

欧州



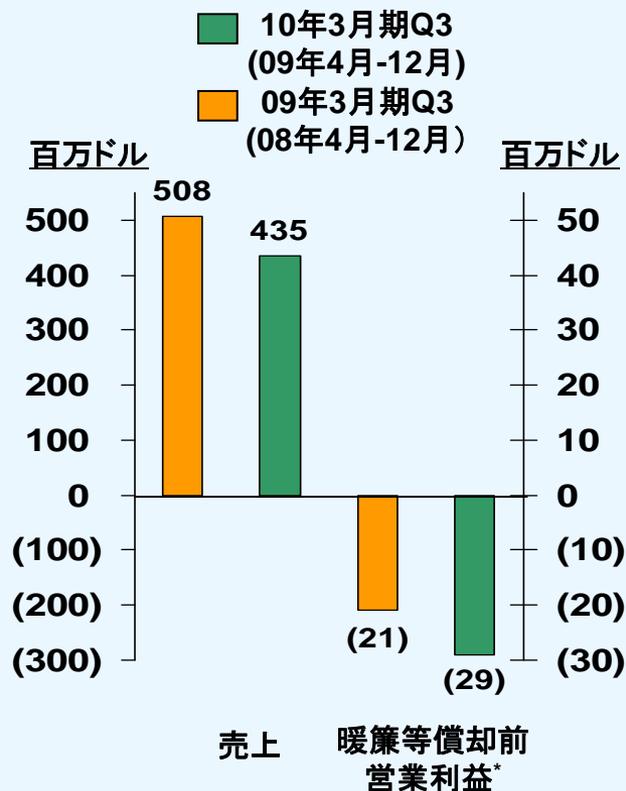
日本



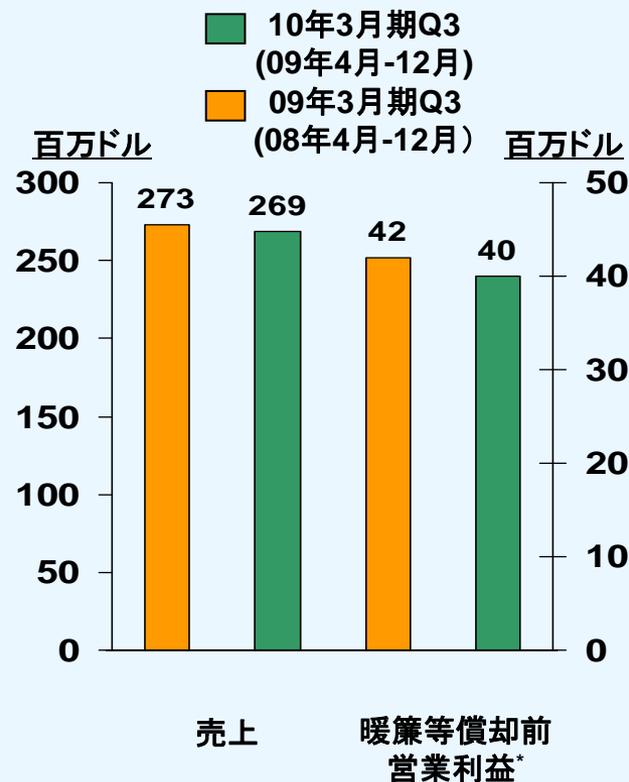
*注: 暖簾等償却はピルキントン買収関連のみ

自動車用ガラス事業 (前年同期との比較)

北米

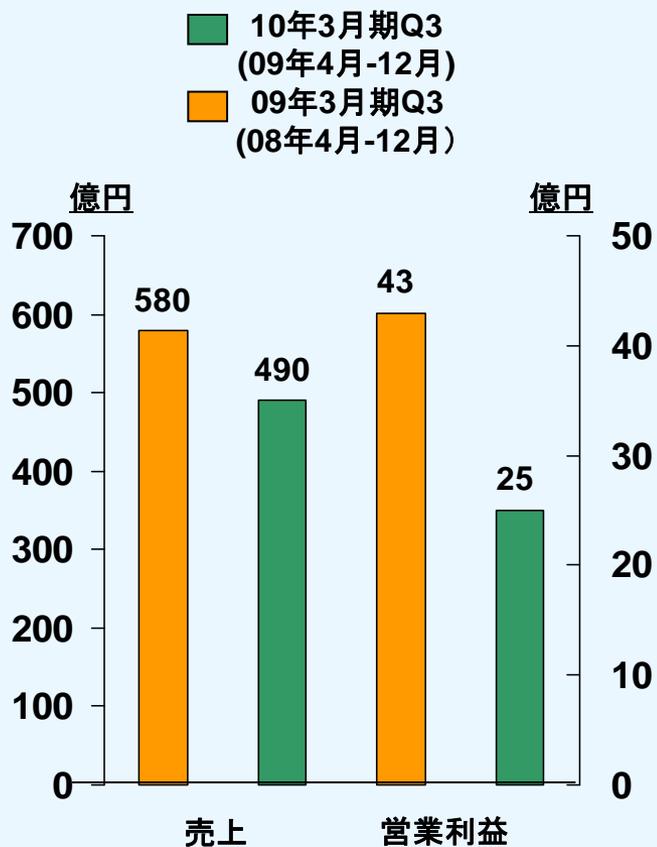


その他地域



*注: 暖簾等償却はピルキントン買収関連のみ

機能性ガラス事業 (前年同期との比較)



前提為替レート

	10年3月期 4月-12月期	09年3月期 4月-12月期	10年3月期 4月-9月期	10年3月期 通期予想
--	-------------------	-------------------	------------------	----------------

期中平均為替レート:

円/英ポンド	150	187	152	150
円/ユーロ	133	151	133	134
円/米ドル	93	103	96	91

期末為替レート:

円/英ポンド	150	132	144
円/ユーロ	133	127	131
円/米ドル	93	91	89

NSG

GROUP